

回転式衣類乾燥機

Tumble dryer

型名/ES299484

乾燥機容量
4kg

取扱説明書

⚠ ご使用前に必ずお読みください！

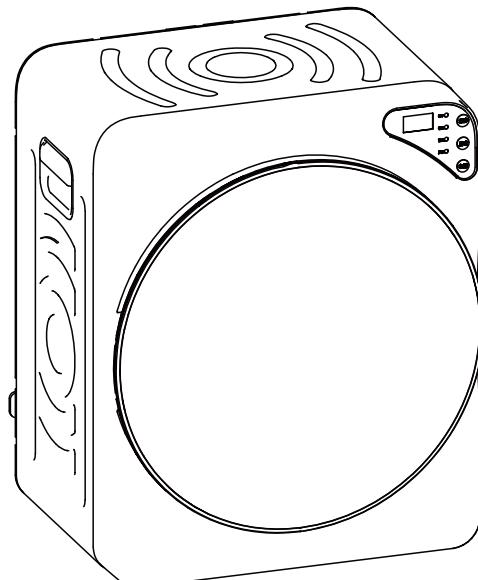
この度は、SENTERNの製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございました。

ご使用にあたっては、この取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。

ご使用前に『安全上のご注意』を必ずお読みください。

目次

- 本機の特徴 P.1
- 各部のなまえ P.1
- 安全上のご注意 P.2~P.4
- 使用上の注意 P.5
- 据え付け P.6
- メンテナンス P.7
- 操作方法 P.8
- よくあるご質問 P.9
- 製品規格 P.9

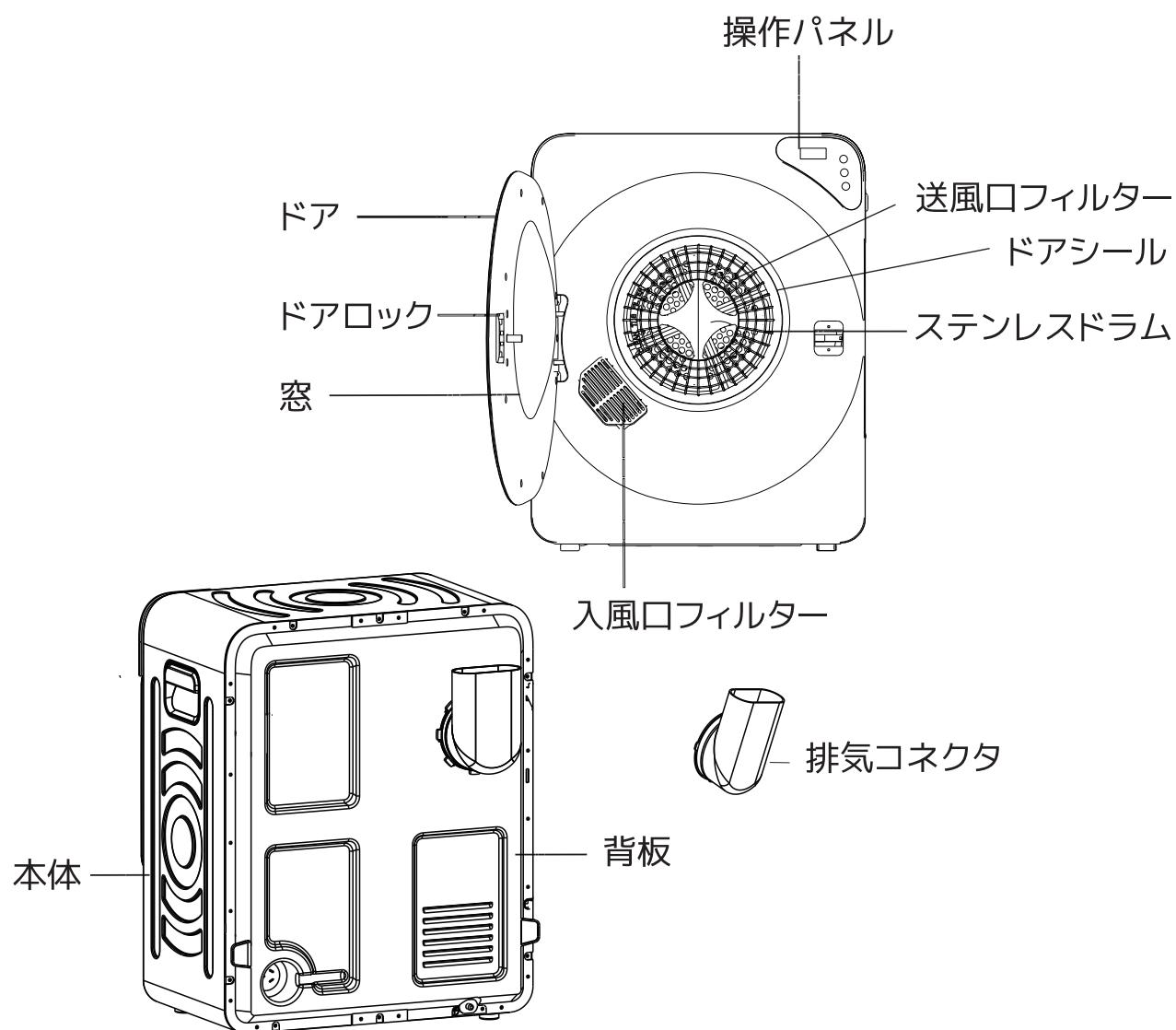


● 本機の特点

本機は湿度と温度を自動的にコントロール機能がついており、乾燥効率が大幅に上がり、衣類をもともとの柔らかさに回復できます。

- 1.操作簡単、一押しだけで運転開始
- 2.使用便利、本機が温度を自動的に観測
- 3.ほぼ完成品
- 4.自由に選択モード

● 各部のなまえ



●安全上のご注意

※必ずお守りください

ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ずお守りください。表示の意味は下記のようになっています。

	警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
	注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、 *物的損害の発生が想定される内容を示します。

*物的損害＝家屋・家財および家畜やペットにかかる損害を示します。

■指示マーク

(例) 	△は、注意を示します。 (危険、警告を含む)	(例) 	○は、禁止を示します。 (してはいけない事)	(例) 	●は、強制を示します。 (必ずする事)
--	---------------------------	--	---------------------------	--	------------------------

警告

据付

	水のかかりやすい場所や、湿気が多い場所に置かないでください。 漏電による火災や感電の原因となります。 (例) ベランダ、庭（風雨にさらされる） 浴室（湿気が多い） 等々		指示	確実に排水できる場所に置いてください 排水不良による漏電で、火災や感電の原因となります。
---	---	---	----	---

電源プラグ・コード

	次のことはしないでください。 火災、感電、ケガの原因となります。 ○傷んだ電源コード、電源プラグ、ゆるんだコンセントは使用しない。 ○電源プラグは濡れた手で抜き差ししない。 ○電源コードを傷付けない · 破損させない · 加工しない ○引っ張ったり、無理に曲げたりしない · ねじったり、束ねたりしない · 重いものを載せたり、挟み込んだりしない · 金属のものに引っ掛けない ○延長コードの使用 · テーブルタップなどによるタコ足配線をしない		指示	次のことを守ってください。 火災、感電、ケガの原因となります。 ○交流100V、定格15A以上のコンセントで使用する ○電源プラグは根元まで確実に差し込む ○電源プラグを抜く時は、電源プラグを持って抜く ○お手入れの時は、 電源プラグをコンセントから抜く ○電源プラグの栓刃と栓刃の取付面に付いたホコリは、定期的に乾いた布でよく拭き取る
---	---	---	----	---

警告

電源プラグ・コード



長時間使用しない時は、必ず、電源プラグを抜いてください。
絶縁劣化による、感電や漏電の原因となります。



アース線を取付けてください。
漏電時に感電する原因となります。
※アース工事は、必ず、販売店に依頼してください。
(工事費は本体価格に含まれません)



もしものときは



異常・故障時は、すぐに使用を中止して、
電源プラグを抜いてください。
火災、やけど、感電の原因となります

《異常・故障例》

- ・電源プラグ、電源コードが異常に熱い
- ・電源を入れても運転しないことがある
- ・運転中に異常な音がする
- ・焦げ臭い

使う時



引火物やそれらが付いた洗濯物は、
乾燥機に入れたり、近づけたりしないでください。

揮発したガスなどに引火し、爆発や火災の原因となります。



《引火物とは》

- ドライクリーニング油 ○接着剤
- ガソリン ○灯油 ○ベンジン
- シンナー ○アルコールなど
引火性のあるもの



子供など取り扱いに不慣れな人だけで使用させないでください。
また、乾燥機をのぞかせないでください。
近くに台などを置かないでください。



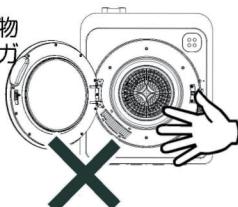
分解・修理・改造はしないでください。

火災、感電、ケガの原因となります。
※修理は、お買い上げの販売店にご相談ください。



乾燥機が完全に止まるまで、
中に手をいれないでください。

ゆるい回転でも洗濯物
が手に巻き付き、ケガの原因となります。



お手入れをする時などは、
水や洗剤をかけないでください。

火災、感電、ショート・破損の原因となります。



火気を近づけないでください。

火災の原因となります。

- ・蚊取り線香、タバコ、ローソクなど



！その他の注意事項

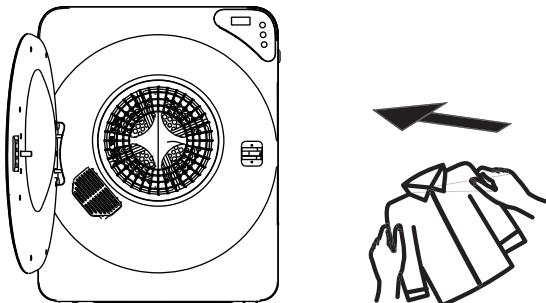
- お子様には決して、本機をいじらせたり、操作させないでください。
思わぬケガの原因となります。
- お使いになるコンセントの場所の電圧、周波数を必ずご確認の上、ご使用ください。
電圧や周波数が違う場所で使用されると故障の原因となります。
- 乾燥機を直射日光下・火の近く・暖房器具の近く・熱い場所に置かないでください。
- 乾燥機を決して電気線の上には置かないでください。火災の原因となります。
- 使用後は必ず電源プラグを抜いてください。
- 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるい時は
使用しないでください。感電、ショート、発火、故障の原因になります。
- 濡れた手で差し込みプラグを抜き差ししたり、乾燥室に手を入れたりしなでください。
感電の原因となります。
- 電源コードを傷つけたり破損したり、無理に曲げたり引っ張ったり、ねじったり、
束ねたりしなでください。感電、ショート、発火、故障の原因になります。
- 使用中は持ち運ばないでください。破損の原因となります。
- 使用後はフタを閉めて電源プラグをソケットから抜き、コードをたたんでください。
- 使用後は柔らかい布で乾燥機を拭いてください。
- 研磨剤、磨き粉、化学洗剤、アルコール洗剤のクリーナーは使用しないでください。
- 本体を保管する際には、乾いた湿気のない場所に保管してください。
- 乾燥中はフタを開けたり、手を入れたりしないでください。ケガの原因となります。
- 乾燥機の上に熱い物をのせないでください。破損の原因となります。
- 本体を布やカバーで覆わないでください。火災の原因となります。
- 本体の突起物にご注意ください。ケガの原因となります。
- 乾燥機本体より異臭、異音、発煙等が発生した場合には直ちに使用を中止して
メーカーサポートまでご連絡ください。
- 繊維の強度が弱いもの、特殊加工がされた衣類、化学繊維で作られている衣類は
入れないでください。衣類の破損、変形の原因となります。
- 衣類以外の物を乾燥機に入れないでください。故障の原因となります。
- 乾燥機は平らな濡れていない場所で、壁から約10cm以上離れて設置してください。
- 乾燥室が回転している間は絶対に中に手を入れないでください。ケガの原因となります。
(回転終了後も本体温度が下がるまでは乾燥室に手を入れないでください)

●使用上の注意

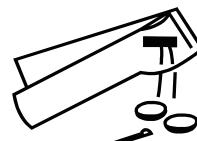
- シャワーキャップや幼児の防水ナプキンカバーのようなプラスチックの生地などは乾燥機に入れないでください。
- ゴム系生地、発泡ゴム製のパッドを取り付けた服、枕、雨靴とゴム被覆テニスシューズなどは、乾燥機に入れないでください。また、同様のような物も入れないでください。静電気の影響を受ける衣類、衣類の素材を十分理解し、布地柔軟剤が施してある、または衣類の製造元に問合せしてください。
- 金属補強材が含まれている下着やゴム材料は、加熱、発泡（パットなど）は、ゴムまたは同様に素材のゴムを含む衣類は燃える恐れがありますので入れないでください。金属補強材は、乾燥中に外れる恐れがありますので入れないでください。衣類の中に組込まれた金属や取れる恐れがない衣類は大丈夫です。
- 衣類にタンブル乾燥禁止と表示されている衣類は乾燥機に入れないでください。
- ドライクリーニング溶剤や他の引火性、爆発性物質が含まれている衣類は乾燥機に入れないでください。
- 一般的に、国内環境で使用される可燃性物質は、アセトンを含みます。変性アルコール、ガソリン/ガソリン、灯油、ワックス、などが使用されている衣類はご使用を避けてください。

乾燥機使用上の注意

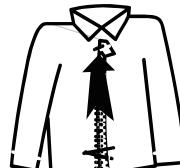
- デリケートな衣類はこまめに乾燥して様子をみながら行ってください。
- もつれた衣類もつれを無くして入れてください。
- 本機を運転する前に乾燥機のドアを閉じます。ドアを開けると自動停止します。
- 衣類がドアに挟まらないよう注意してください。



- 乾燥する衣類のポケット中のものをチェックしてください。可燃性物質や異物、ライター、ヘアピン、コインなどが入っていないか確認してください。



- 衣類は裏返しにして、ジッパーは締めて乾燥機に入れることをおすすめします。



乾燥前ご確認

- 以下のマークが付いている場合は、乾燥させないでください。



Dry flat



Dry in the shade



Do not tumble dry



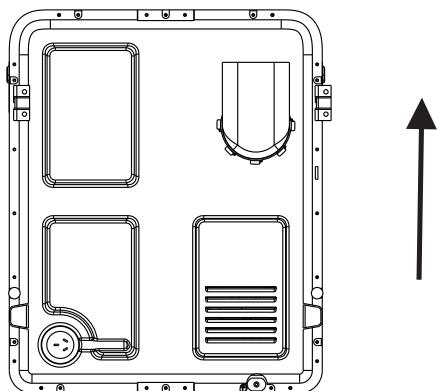
Hang to dry



Drip dry

○据え付け

- 1.乾燥機は、水平で頑丈な地面、デスクトップ、または専用のスタンドに設置する必要があります。
- 2.乾燥機は風通しの良い場所に置いてください。熱源や直射日光から離れた場所に置いてください。
- 3.本体と壁面との隙間は13CM以上にしてください。狭いスペースで使用する場合は、換気扇を取り付け、換気口に排気管を取り付け、湿熱空気を室外に排出することが必要です。排気管の長さは2メートル以上を超えないでください。
- 4.排気ホースをカードスロットに入れて少し時計回りに回せば組立られます。



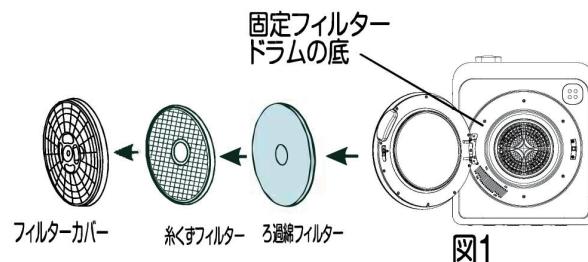
●メンテナンス

排気口・吸気口フィルターの掃除

清掃の前に必ず電源コードを抜いてください。
フィルターに付いた糸くず等を定期的に取除いてください。

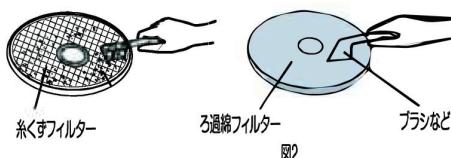
1. 排気口フィルター(風が出る方)の取り外し

指で手前に強く引いて、取り外します。
排気回りの丸い穴にセットして押込み取付けます。
フィルターは3枚あります。排気はろ過綿フィルター(白い綿状)、くず
フィルター(細かいネット状)及びフィルターカバー(白)(図1に示すように)



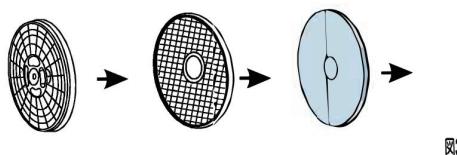
2. フィルターの清掃

取外した「ろ過綿フィルター」、「糸くずフィルター」と
「フィルターカバー」。糸くずフィルターに付いた糸くずをきれいにし、
柔らかいブラシや掃除機で各フィルターを掃除してください。
(図2に示すように) フィルターを損傷しない様丁寧に掃除してください。



3. フィルターを再取付ける。

洗浄後、下記の順序で取付けます
「ろ過綿フィルター - 糸くずフィルター - フィルターカバー」、
と中央のくぼみにカチヤと音がするまで、ハメ込み押込みます。
ドラムの中央に取付確認してください。
(図3に示すように) フィルターがしっかりと挿入されます。

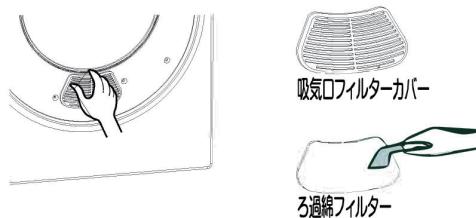


注意:柔らかいブラシ等でドラム全体
も定期的に掃除してください。

吸気口フィルターの洗浄(風が入る方)

フィルターは、月に一度洗浄してください。

上部を手前に引つ張って取外します。
吸気口カバーからろ過綿フィルターを外し
柔らかいブラシ等で掃除してください。
再度フィルターを装着しカバーを取付けます。



少し下方向に押すと、カバー
ラッチフックが外れます、手前に引いて脱却取外します。

内部&外部の清掃

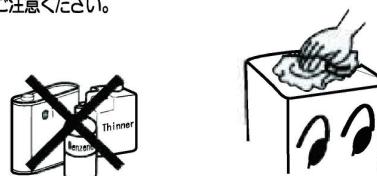
水を直接かけないでください。

シンナー系、ガソリン、アルコール系を使用しないでください。

スプレークリーナー等、いずれかのタイプを使用しないでください
内部を清掃。ドラム内の熱が冷めてから、
湿らせた布でドラム内を清掃してください。

運転前に清掃後の洗剤等が付着していないか確認してください。

本体の清掃は少し湿った雑巾などで拭いてください。
研磨剤などの掃除はキズなど付き、錆の原因になりますので、
十分ご注意ください。



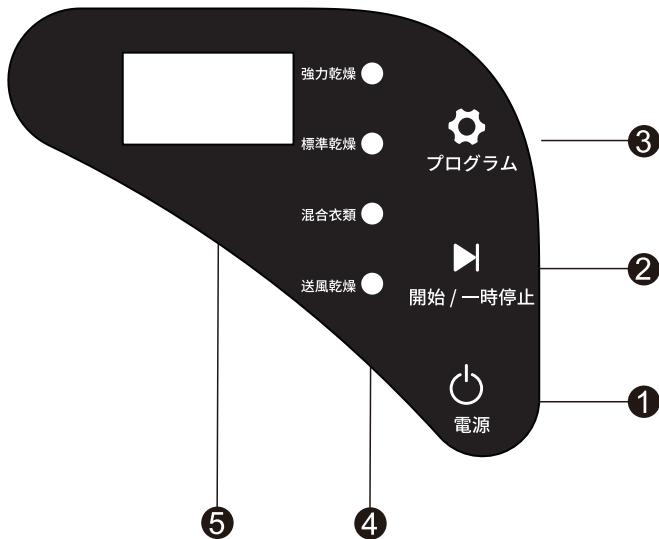
警告:定期的に
糸くずフィルターを掃除してください。



• 温度注意!運転停止後は
ドラム内が高温になりますので
十分注意してください。

清掃の注意点は必ず行ってください。

● 操作方法



1. 電源ON/OFFボタン
2. 開始/一時停止ボタン
3. プログラム設定ボタン
4. モード表示
5. 乾燥時間ディスプレイ

①「電源」ボタンを押して、電源をオン（オフ）にします。

②プログラム設定： ユーザーは衣服物質地と衣類量に基づいたモード選択を行うことができます。
「プログラム」ボタンをクリックし、「強力乾燥」、「標準乾燥」、「混合衣類」、「送風乾燥」四つモードの間で切り替わります。プログラムを選択すると、該当するモード表示灯が点灯します。
デフォルトは「標準乾燥」モードです。

③「開始/一時停止」ボタンを押すと、乾燥機は2秒後に起動動作を開始し、運転中にこのボタンを押すと動作を一時停止することができ、この状態でドアを開けて衣類を増減することができます。

※ご注意：ドアを開けるときは熱い蒸気に注意してください、やけどをしないようにする。

もう一度機械を押して運転を再開し、選択したプログラムを続けて完了します。

「開始/一時停止」ボタンはドライバの起動と一時停止の切り替えです。電源を入れた後、直接「開始/一時停止」ボタンを押すと、ドライバはスマートプログラムに従って実行されます。

モード	最大乾燥容量	最大運転時間	温度	衣類タイプ
強力乾燥	2-4kg	150min	60°C	大きな綿衣類、シーツなど
標準乾燥	1-4kg	120min	47°C	綿衣類、シーツなど
混合衣類	3kg	90min	43°C	各素材の衣類、シーツなど
送風乾燥	2kg	90min	送風	綿衣類、シーツなど

○ よくあるご質問

異常現象	異常原因	処理方法
起動しない	<ul style="list-style-type: none"> ・電源入ませんか ・電源プラグはちゃんと差し込みませんか ・衣類を入れすぎませんか 	<ul style="list-style-type: none"> ・電源入る後、再使用します ・電源プラグをちゃんと差し込みます ・乾燥機容量以内に衣類をいれてください
焦げる気味がある	<ul style="list-style-type: none"> ・入風口のフィルターをクリーニングしませんか ・出風口または排気ホースに異物が入りませんか 	<ul style="list-style-type: none"> ・フィルターをクリーニングしてください ・異物をクリーニングしてください
乾燥機能がない	<ul style="list-style-type: none"> ・衣類を入れすぎませんか ・フィルターをクリーニングしませんか ・通風が良い場所に置きませんか 	<ul style="list-style-type: none"> ・乾燥機容量以内に衣類をいれてください ・フィルターをクリーニングしてください ・通風いい場所に置いてください
しわがあり	<ul style="list-style-type: none"> ・衣類を入れすぎませんか ・完了後衣類を迅速に取り出してませんか ・衣類をちゃんと分類してませんか ・温度が高すぎませんか 	<ul style="list-style-type: none"> ・乾燥機容量以内に衣類をいれてください ・乾燥完了後、直ちに衣類を取り出してください ・衣類を分類してからいれてください ・衣類の材質に対して、温度内に設定してください
衣類縮む	・乾燥時間が長すぎませんか	<ul style="list-style-type: none"> ・衣類の材質に対して、乾燥期間に設定してください
毛玉が多い	・合成繊維の摩擦により、毛玉が出て、正常現象です。	<ul style="list-style-type: none"> ・衣類を整理して、摩擦を避けてください

○ 製品規格

サイズ	560×480×660mm	重量	18kg
定格出力電力	1000W	乾燥容量	4kg
定格電圧	100V	定格周波数	50/60Hz共用